



- ◆国際ロータリー会長
ジェニファーE.ジョーンズ
- ◆第2660地区ガバナー 宮里 唯子
- ◆クラブテーマ「イマジンロータリー」

本日例会 2022年10月13日(木) 第910回

卓話：「RYLAについて」
 ライラ実行委員会

前回例会 2022年10月 6日(木) 第909回

1. 開会 会長
2. 国歌斉唱
3. ローターリーソング「奉仕の理想」
4. 四つのテスト唱和
5. お客様のご紹介
米山奨学生 ミヤグマンフー・サイハンチメグさん
6. 誕生日のお祝い 8月 水谷会員 吉岡会員
10月 宮村会員

7. ニコニコ箱報告(小計25,000円 累計108,000円)
 福田会員 お久しぶりです。
 北山会員 10月例会もよろしくお願いたします。
 小林会員 久しぶりですネ!
 宮村会員 もう取りたくない年を取りました。
 年に負けず頑張ります。
 水谷会員 誕生日のお礼
 寺田会員 再開おめでとございます。
8. 会食
9. 委員会報告
 - ①社会奉仕委員会 水谷委員長
新潟県村上市豪雨災害支援金募金活動の件
 - ②クラブ運営委員会 長野委員長
11/25(金)守口RCとの親睦ゴルフコンペ
開催案内

10. 幹事報告
 - 理事会報告
9/21(水)持回り理事会報告
 - ①守口市民まつり協賛の件
開催協力金30000円を協賛することで承認。
 - ②地区依頼「8月青森県大雨災害」支援金の件
新潟県村上市へ支援をするため、参加しないことで承認。
10月定例理事会報告
 - ①10月例会卓話担当変更の件

- 10/13と20日の卓話をライラ実行委員会の卓話に変更することで承認
- ②10/20(木) 親睦食事会の件
アゴーラ1F「ザ・ループ」で開催
貸し切りではありません。
12月のクリスマス例会はアゴーラで開催
します。
 - ③11月例会開催日変更の件
11/24(木)を休会とし、12/1(振替休会日)
を開催日とすることで承認。
(理由：会長、副会長、幹事が地区ライラ
実行委員会出席で不在となるため)
 - ④11/10(木) 創立22周年記念例会の件
祝宴の食事会はアゴーラ12階で開催する
ことで承認。

11. 出席報告(会員総数23名)
10月6日 出席18名 欠席5名 出席率78.26%
※メイクアップ報告はありません。
 12. 会長の時間
 13. 本日のプログラム
担当：国際奉仕委員会
卓話：「日本での生活&
初めて動物研究をしてみて」
卓話者：米山奨学生
ミヤグマンフー・
サイハンチメグさん
 14. 閉会 会長
- 例会前の会合 10月度定例理事会

会長の時間

2022～23年度「春のライラセミナー」は、
 当クラブがホストを務めます。

- 開催日 2022年5月 3日(水・祝)
 4日(木・祝)
 5日(金・祝)
- 場 所 大阪府立青少年海洋センター
 皆様のご協力、ご参加をお願いします。

次回例会 2022年10月20日(木) 第911回

クラブ親睦例会開催
 卓話担当：ライラ実行委員会

卓話 「日本での生活& 初めて動物研究をしてみて」

米山奨学生
ミヤグマンフー・サイハンチメグさん

米山奨学生になって、もう半年になりました。米山奨学生として、自分のことをもっと知ってほしいという思いもあり、卓話の内容を自分の紹介としました。私は2020年4月にちょうどコロナウィルスが流行している大変な時に来ました。あっという間に2年半が経ちました。この2年半の留學生活と米山記念奨学会について、プロジェクターを利用しながら、スピーチをさせていただきました。

卓話の内容は以下のとおりです。

1、自己紹介

経歴と趣味、特技を紹介しました。そして日本に留學したいと思った一番の理由は、小学生のころに日本に住んでいたことがあり、日本の環境や文化が大好きになったことです。また、日本でしたいことは富士山に登ってみたいことです。

2、モンゴルについて

モンゴルの首都や人口、そして宗教について紹介しました。世界中に広がっているコロナの状況もはなしました。

3、研究紹介

- ①テーマ：腸管免疫に影響を与える微小変化型ネフローゼ症候群
- ②目的：抗菌薬投与による腸内細菌叢の無菌化がINSモデルラットに及ぼす影響を明らかにする
- ③ラットを使用して副作用の少ない抗菌薬を投与して1か月間飼育しながら毎日観察をしています。そして、最後に尿検査や腸内細菌叢解析または組織学的評価をしています。最初に予想していた結果とはまったく逆の結果が出ましたが、今の出た結果もいい方向に進んでいます。もうそろそろ論文化に入り学位審査のための準備に入ります。また、指導教授から新しいテーマをもらったのでそちらも進めていっています。

4、日本での生活について

私は家族と一緒に日本で暮らしています。私の家族は3人です。主人と娘と私です。私はほかの留學生と違って家族で住んでいるので何よりも幸せで心強いです。それに

主人も大学院生として一緒に研究をしているので良かったです。日本にいる間はできるだけ色々な有名な所に旅行に行きたいと思っているので少しずつ行っています。

5、ロータリー米山奨学生になってから、

- 交流会で世界中から来た留學生たち、ロータリアン、カウンセラーを始めとして色々な人に会い、交流することができてとても有意義な奨学会だと思います。
 - 初対面の人に対して話しかけたり、会話をするようになった。
 - 人とのコミュニケーション能力が向上した。
 - 人前でスピーチするのが苦手で、すぐ緊張してしまう事が多かったですが、徐々に緊張感が減り、スピーチができるようになっていく。
- 何よりも米山記念奨学金のおかげで、学校の研究と日本での生活を両立することができ、心から感謝申し上げます。

6、今後の予定と抱負

研究面で論文作成と学位を取得するために頑張りたいです。また、新しい研究テーマも良い結果が出るまで頑張りたいです。日本にいる間に日本食や日本文化についてもっと知り楽しい日本生活を過ごしたいです。米山奨学生として色々な奉仕活動やボランティア活動に参加し人々のためになりたいです。将来、自分は日本とモンゴルの医療機器の懸け橋になりたいと思っております。その前に学位を取得し自分の知識をもっと上げて、日本の医療機器でも働けたらと思っています。

当日の卓話は守ロイブニングRCの皆様が真面目で、最後まで30分のスピーチを静聴してくれて本当にありがたかったです。

そして、卓話終了後も私に優しく声をかけてくれました。とても感動いたしました。今回の卓話を通じて、自分のことと留學経験を多くのロータリアンに紹介できて、とても嬉しいことだと思います。

